

群馬大学公開講座

参加
受付中！

国際協力、はじめの一步！

2024年7月20日(土) 13:00～16:10

会場：群馬大学昭和キャンパス 保健学科中央棟1階 1番、2番教室

定員：20名 参加費：無料

対象者：高校生・大学生・若手社会人

Hola!



道願 正歩
(どうがん まさゆき) さん

講師紹介

派遣国：パナマ共和国、隊次：2018年度2次隊、職種：作業療法士

活動内容：特別支援学校に配属され、発達障害を呈する児童への作業療法・同僚作業療法士への技術指導・障害児家族へのセミナー開催を実施。

現在は、脳卒中や脊髄損傷などの中枢神経障害後の運動機能の改善に取り組んでいる慶應義塾大学病院ニューロモデュレーションセンターで勤務をしている。

講師紹介



武井 樹
(たけい いつき) さん

派遣国：ニカラグア（ホンジュラスへ振替）、隊次：2017年度2次隊、職種：青少年活動

活動内容：ニカラグアでは青少年保護・更生施設において、社会復帰支援活動を実施。

ホンジュラスでは初等教育現場にて研修や教材作成を通じ英語教育の実施を支援。

現在は、JICA東京・高崎分室にて、国際協力推進員（外国人材・共生）として群馬県内の外国人材受入れ支援や多文化共生社会の構築に資する活動を行っている。

| 時間 | プログラム |
|-------------|--|
| 13:00～13:40 | 【アイスブレイク】 自己紹介とゲームを通じて日本と海外について考えます。 |
| 13:40～14:40 | 【国際協力活動の実際：青年海外協力隊の体験談】 パナマやニカラグア・ホンジュラスでの国際協力活動の体験を聞きます |
| 14:40～15:40 | 【あなたは どうする？ある村の問題】 途上国のある村について派遣された一員となり、村で起こる問題と解決策について皆で考えてみます。 |
| 15:40～16:10 | 【まとめ】グループでの検討結果を発表し、現地の人の力を生かす重要性を考えましょう |

QRコードより7月17日(水)までにお申し込みください→



問い合わせ：群馬大学 研究推進部 産学連携推進課 産学・地域連携係

TEL: 027-220-7517・7544 E-MAIL: kouza@ml.gunma-u.ac.jp

JICA群馬デスク佐々塚 090-4024-0097 / jicadpd-desk-gunmaken@jica.go.jp



国際協力、はじめの一步！

講座概要

グローバル社会が益々進展していく中で、国際協力の必要性は高まっています。国際協력에興味はあるが、どのようにしたらいいかわからない高校生、大学生や社会人などの青少年の方々が、将来の国際協力参加の可能性を考慮しながら今後の進路を考えられるように、海外で国際協力活動をした経験者から生の声を聞いたり、ケーススタディで事例に触れることで、国際協力をより身近に感じて国際協力の重要性を体感できる場を提供します。本講座は国際協力の実際や異文化理解を体感し、国際協力について考える力を養うことを目的とします。

実施責任者：保健学研究科 准教授 辻村弘美

| 日程 | 講義内容 | 講師 |
|--------------|---|---|
| 7月20日 (土) | 【アイスブレイキング or 異文化体験ゲーム】 自己紹介やゲームを行うことで、初対面の参加者とのコミュニケーションを円滑にします（30分）。 (移動・準備10分) | JICA群馬デスク 国際協力推進員 佐々塚麻里菜 氏 |
| | 【国際協力活動の実際：青年海外協力隊の体験談】 海外での国際協力活動の体験を聞きます（60分）。 | 元JICA海外協力隊員2名 |
| | 【あなたは どうする？ある村の問題】 途上国のある村に派遣された一員となり、村で起こる問題と解決策について皆で考えてみます。 グループワーク（60分）、発表とまとめ（30分） 全体のまとめ、アンケート（10分） | 保健学研究科 准教授 辻村 弘美 JICA群馬デスク 国際協力推進員 佐々塚麻里菜 氏 |